

News Release

2022年2月1日
キョーテックグループ
佐野 聡伸

キョーテック及びキョーライトは、2022年1月31日
日本政策投資銀行様から BCM 格付け融資を受けました。

株式会社キョーテック及び株式会社キョーライト（キョーテックグループ）は、2022年1月31日日本政策投資銀行様（以下 DBJ）から BCM 格付け融資を実行いただきました。この制度は DBJ が開発した独自の評価基準にもとづく審査を受け、防災及び事業継続に優れた企業を評価・選定する BCM [Business Continuity Management] 格付けの専門手法を用いた世界で初めての融資メニューです。（※下線部は DBJ ニュースリリース資料による）

世の中ではいま、自然災害の頻発と激甚化、国内外企業内でのコロナはじめ感染症クラスター発生、メンテナンス不備による工場火災や長期トラブル、原材料と部品の欠品など、製造メーカーの安定生産を脅かすリスクが大きな社会問題となっています。前述の様々な想定される問題への対応と、万一影響を受けても供給の継続と早期の復旧が大手御取引先の各社から弊社に対してもこれまで以上に求められています。

そうした状況の中、今回の格付けにあたり 2021 年 7 月からモノづくり本部が中心となり全社横断プロジェクトで BCP 強化での事業強靱化に取り組んでまいり、評価いただきました。

DBJ によりわが社の取り組みが評価されたおもな点は

- ① 工場・営業支店・本社の全ての拠点での防災訓練により防災対策の着実な実行
- ② 大手顧客への供給責任を果たすべく販売会社キョーライトと製造部門キョーテックが連携するだけでなく、同業他社とも有事における協業体制を構築し自社製品の代替生産が可能な体制を整備している点
- ③ 顧客倉庫や主力サプライヤーの在庫量を把握につとめ、仕入先の複数化や、有事に備えた自社の戦略在庫確保の検討を進めている点

以上の点を評価いただき「防災及び事業継続への取り組みが十分」という格付けを取得しました。

今回のご評価を契機にして、さらに幅広くリスクを精査・想定し、全社を挙げて供給体制の強化に努めてまいります。関係各位におかれましては今後共よろしくご支援の程お願い申し上げます。



当社は 2022 年 2 月日本政策投資銀行（DBJ）より DBJ BCM 格付融資を受け、格付結果は「事業継続に対する取り組みが十分」と評価されました。

[> DBJ ニュースリリース](#)
[> ※キョーテックグループ BCM の
取り組みについてのご紹介（ご参考）](#)